

思いを叶える視覚駆動バケットリストの開発 —やりたい事を作成・管理・共有するためのプラットフォーム—

1. 背景

絶景画像や面白動画を見たり、誰かと話していて「面白い！やってみたい！」と思うことがよくあるが、それを作成・管理するために最適なツールがない。Twitter や Facebook に思いついたことをすぐに投稿する事は出来るが、それは時間とともに膨大なデータの中に埋もれてしまい、忘れられてしまう。ToDo リストや Evernote にそれらを記録することは出来るが、その後、記録された文字列を見返してみて、当時の「面白い！やってみたい！」と思った感覚は戻ってこないことが多い。また、既存のサービスでは、やりたい事を見つけたり、実現するまでの過程を共有することも難しい。

これらのことから、ふと思いついたやりたい事をいつでも簡単に記録出来て、見返すたびに当時のワクワクした感覚が戻ってくる、また、やってみた結果や過程を共有出来るサービスが必要だと考えた。このようなやりたい事のリスト（＝バケットリスト）を簡単に作成・管理・共有するサービスを開発する事で、日々の忙しさで忘れがちな、やりたい事を実現しやすくなるのではないかと考える。

2. 目的

本プロジェクトの目的は、バケットリストを簡単に作成・管理・共有するために最適なサービスを提供する事である。そのために、次のような機能を実装する。

- Extension やブックマークレットで、すぐにバケットリストを作成できる。
- リスト形式やタイル形式で、簡単にバケットリストを見返すことができる。
- 公開されているバケットリストやそれが実現されていく過程を共有できる。

これらの機能を実装することで、図 1.のような、誰でも簡単にバケットリストを作成・管理・共有できるプラットフォームの構築を目指す。

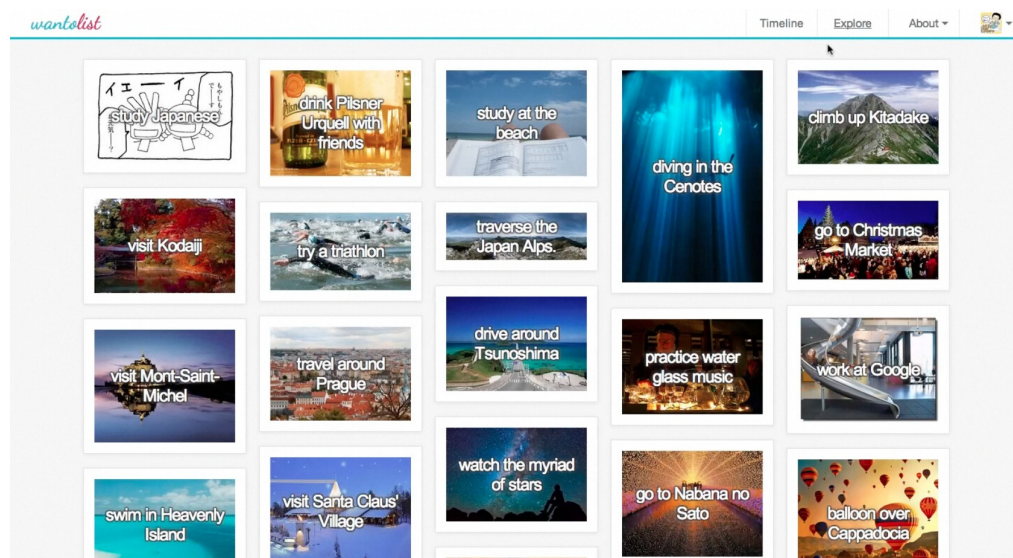


図 1. バケットリストを作成・管理・共有できるサービス

3. 開発の内容

3. 1. バケットリストを作成する

ユーザは、ウェブサービスから直接バケットリストを作成出来る（図 2.）だけでなく、ウェブブラウザの拡張機能やブックマークレットを使ったり（図 3.）、また、API を組み合わせて既存のモバイルアプリから作成することもできる（図 4.）。



図 2 ウェブサービスからバケットリストを作成

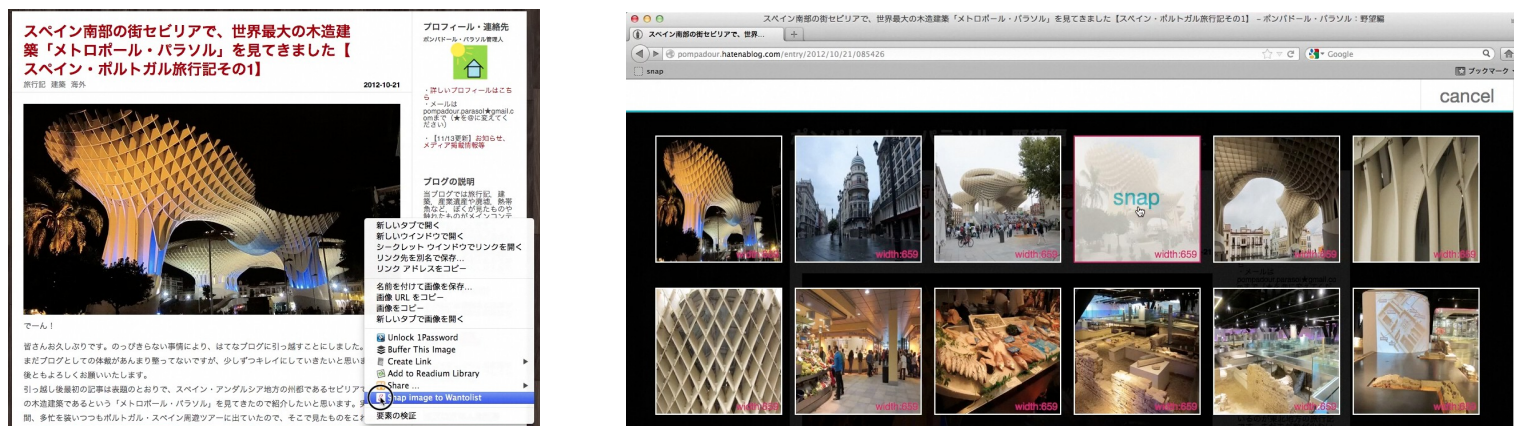


図 3. 拡張機能(左)やブックマークレット(右)でバケットリストを作成

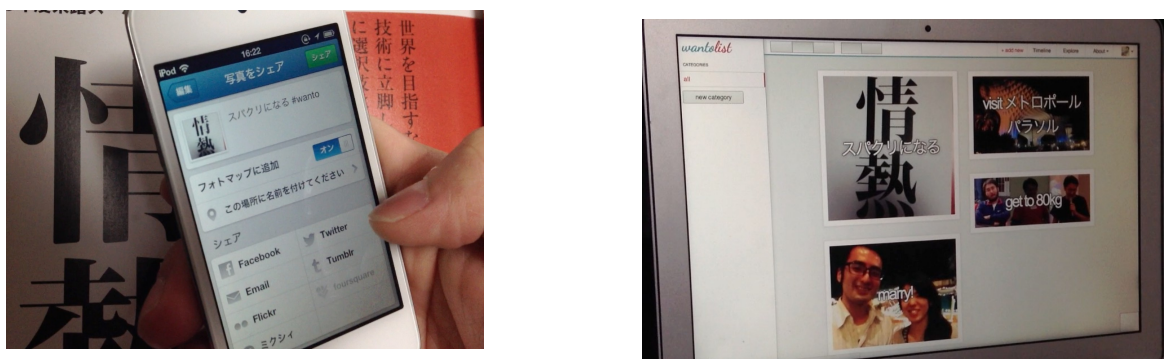


図 4. 写真投稿アプリ（Instagram）からバケットリストを作成

3. 2. バケットリストを管理・整理する

バケットリストを作成したユーザは、好きな表示形式でバケットリストを見返すことができる（図 5.）。また、各バケットリストにカテゴリ別に整理したり（図 6.）、実現

するためのステップやメモを記述することも出来る（図 7.）。

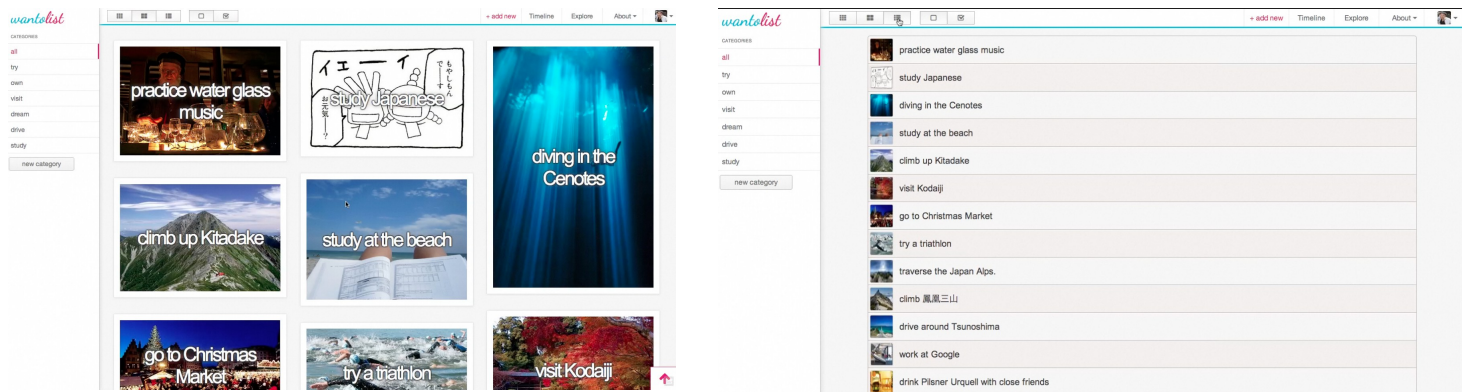


図 5. バケットリストをタイル形式(左)やリスト形式(右)で見返す

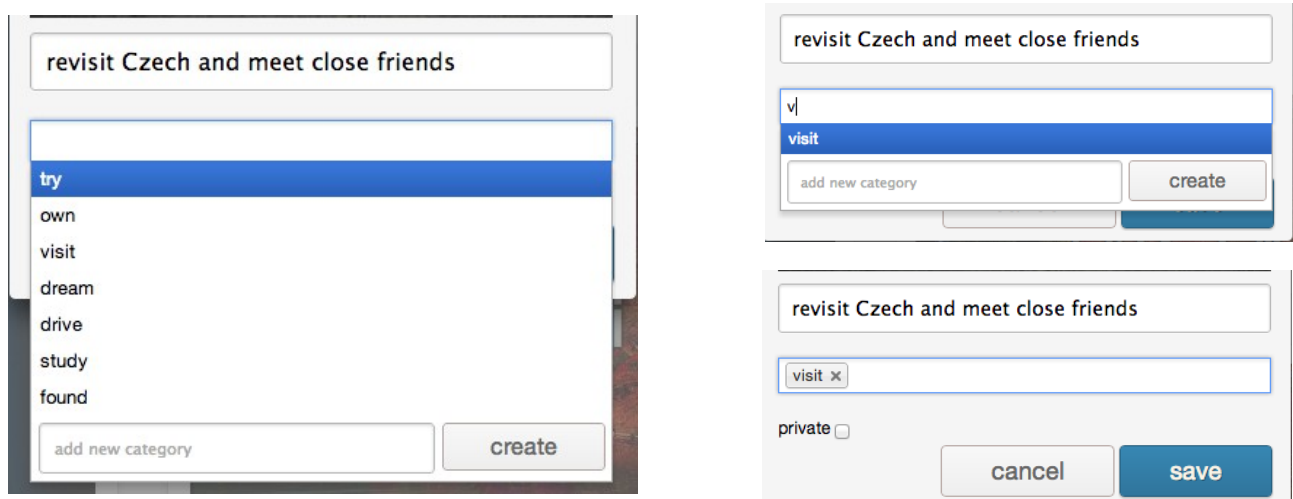


図 6. バケットリストをカテゴリで整理する

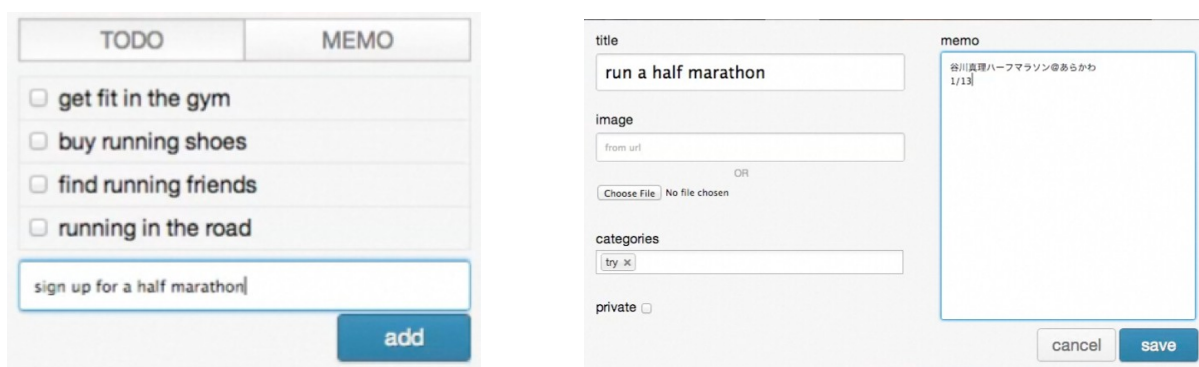


図 7. バケットリストに細かいステップを追加したり (左)、メモを追加出来る (右)

3. 3. バケットリストを共有・再利用する

他にも、他のユーザがどんなバケットリストを作成・実現しているのかフォローすることができたり、他人のバケットリストを再利用して独自のバケットリストを作成することも出来る（図 8.）。

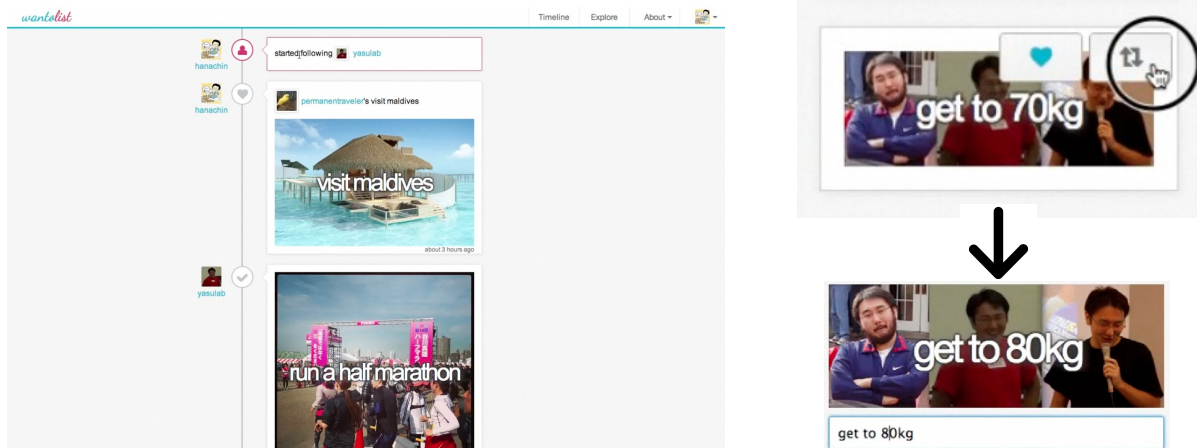


図 8. 他のユーザの活動を見たり (左)、バケットリストを再利用する (右)。

4. 従来の技術（または機能）との相違

バケットリストに特化したプラットフォームを構築したことにより、Evernote や Tumblr、Pinterest などでは出来なかった、次のような ことが出来るようになった。

- 画像をベースにしたバケットリストを簡単に作成する(cf. Evernote, Tumblr).
- バケットリストを管理・整理したり、再利用したりする(cf. Evernote).
- 実現していく過程や実現した結果を他人と共有する(cf. Tumblr, Pinterest).

5. 期待される効果

バケットリストを意識することにより、各場面において、次のような効果が期待できる

- 生活: 忙しくなると忘れがちなやりたい事を管理し、充実した日々が送れる。
- 仕事: 視覚化した目標を見返し、日々の勉強/仕事の Motivation を維持できる。
- 教育: 受動的に動くのではなく、能動的に行動することの面白さを実感できる。

6. 普及（または活用）の見通し

実際に、沖縄型高度 IT 育成人材事業（レキサスアカデミー）や専門学校において、バケットリストを軸にした教育カリキュラムを作成・実施したところ、沖縄にいる一般学生が開発したサービスが新聞などのメディアに掲載されたり、数万ダウンロードを超えるアプリを開発できた。この結果から、バケットリストを使って高いモチベーションを維持しながら行動に移すことで、誰でも大きなことを実現できると考えられる。

7. クリエータ名（所属）

安川 要平（フリーランス）

比嘉 正栄（フリーランス）

（参考）関連 URL

成果物の紹介動画：<http://vimeo.com/yasulab/visual-bucket-list>

クリエイタ Web サイト：<http://yasulab.jp/>

レキサスアカデミー (週末ものづくり講座)：<http://academy.lexues.co.jp/>